

## Fintech ベンチャーの Finatext、大手証券会社とパートナーを組んで FX に関連する新規サービスを今夏にリリース！

2014 年設立 Fintech ベンチャーの株式会社 Finatext（本社：東京都千代田区、代表取締役：林良太、以下「Finatext」）は、大手証券会社とパートナーシップを組んで、FX 初心者のためのスマートフォンアプリ『FX クルー』を今夏にリリースいたします。

日本の FX（外国為替証拠金取引）市場は世界最大の規模を誇り、2015 年 3 月期の年間取引高は 4218 兆円にも上ります。市場規模（預かり証拠金高）は 1 兆 3176 億円と近年 2 ケタ成長で継続し、今後も同規模の成長が見込まれる巨大な市場です（参照：矢野経済研究所）。

FX はレバレッジを活用することで資金効率良く為替に投資できるなど、メリットが多い一方で、リスク・リターンの理解不足などの理由から、ギャンブル性が高い金融商品としてとらえられていることも事実です。

Finatext は、2015 年 12 月にワイジェイ FX 株式会社とパートナーシップを組んで、FX をゲーム感覚で楽しめるアプリ『かる FX』をリリースしており、半年弱でアクティブユーザーは約 11 万人に上り、アプリ上では約 0.7 秒に 1 回の取引がなされるまでに成長しております。

この度、『かる FX』で得た FX アプリ運営の知見を生かし、FX の理解が深まるアプリを開発・運営し、また大手証券会社とパートナーシップを組むことで、さらなる FX 利用者の拡大を図ってまいります。

### ◆ FX クルー (<http://fxclue.com/>)



### ◆株式会社 Finatext について

2014 年設立の東京大学発 Fintech ベンチャー企業。金融に関する豊富な知識・経験を基盤に、それを誰にでも分かりやすい UI/UX に落としこみ、非常に短い期間で開発を行う技術力を持ちあわせております。モバイル金融サービスの開発・企画・運営に強みを持っており、日本一株予想の集まるアプリ『あすかぶ！』や FX アプリ『かる FX』、投信選びをサポートするアプリ『Fundect』、そして独自の投資信託のデータベースである『AssetArrow』を開発・運営しております。また、2015 年度に行われたマレーシア最大の銀行 Maybank 主催の Fintech コンテストにおいて日本企業で唯一選抜され優勝するなど、グローバル展開も注力しております。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 Finatext 経営企画室 高橋充  
E-mail: [info@finatext.com](mailto:info@finatext.com)